



おおなわ 跳びません
820981348

赤羽 じゅんこ/作
マコカワイ/絵
静山社

左足にハンディをもつ双葉は、「私が出るとおおなわ大会でクラスが勝てないから出ない」と宣言する。双葉を応援したいクラスメイトの考えはさまざま。おたがいに知らなかった面を発見しながら、みんなが参加しやすいルールを考えていくお話です。



ふつうに生きるって何？
小学生の僕が考えたみんなの幸せ
820885903

井手 英策/著
毎日新聞出版

五年生の愉太郎も、シングルマザーのお母さんも、人より勉強が苦手な英智も、公園にいるおばさんも、みんなちがう考えを持って生きています。「ふつう」とは何か、答えのない問題に生活のいろいろな場面で向き合うお話です。



ブルーラインから、はるか
820822203

林 けんじろう/作
坂内 拓/絵
講談社

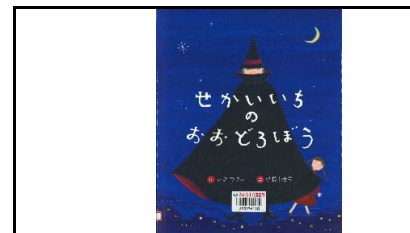
図書館でしか会わない年下の風馬にたのまれ、「しまなみ海道をチャリで往復する」という自由研究を手伝うことになったコタ。二人でいろいろな経験をしておたがいのことを知っていく、さわやかな青春物語です。



うさぎになった日
820967222

村中 李衣/文
しらと あきこ/絵
世界文化社

「よわいからこそつよい、ってことだってある」7つの物語がはいっているこの本は、よみ終えるたびにほんのり心がやわらかくなります。とくに一話目の「うさぎになった日」は、自分が本当に言いたいことが言えるようになるようなエールみたいなお話です。



せかいいちのおおどろぼう
820976140

みき つきみ/作
菅野 由貴子/絵
文研出版

まず「貧しい村の少女が、世界一の大どろぼうに「貧乏もぬすめる？」と聞くと、「…あたりまえのこんこんちきだ」と答えます。世界一の大どろぼうは、どうやって貧乏をぬすむのでしょうか。生きるために大事なことをひとつ教えてくれるお話です。



ぼくへのレファレンス
820981181

岩崎 まさえ/作
黒須 高嶺/絵
国土社

職場体験で図書館に行き、そこで不思議な少年から1枚の紙をわたされる。そこには記号のようなものが書かれてあり、レファレンスを依頼された。しかし、少年は居なくなりました。主人公のリョウと図書館に通っている郷土史研究家のおじさんとクラスメートの女の子、3人で不思議なぞ解きが始まる。記号は郷土の歴史に関係があり…。あなたの町にもなぞの歴史がかくされているかもしれません。



ミクとオレらの秘密基地
820981561

真栄田 ウメ/作
カシワイ/画
岩崎書店

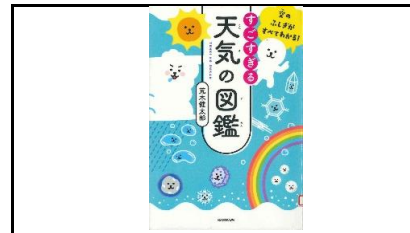
2人の男の子が、転校してきた女の子を笑わせようとしていくうちに仲良くなり、友達になっていくお話です。男の子と女の子のやりとりが変化していくところがとてもいいです。



日下部くんには日傘が似合う
820980605

神戸 遥真/作
ぼん豆/絵
あかね書房

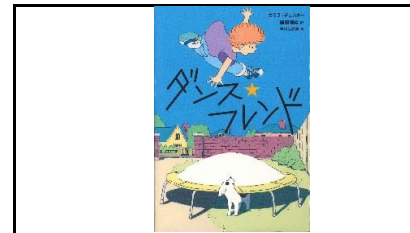
みんなが気になる日下部くんがフリフリの日がさをさしてきた！そのことで、一真や心花たちや学校みんなの心に変化が…。自分に自信がない、自分のキャラはこうだから！とか、思ってしまった人には特に読んでほしい一冊です。



空のふしぎがすべてわかる！
すごすぎる天気の本
820901155

荒木 健太郎/著
KADOKAWA

天気や気象に関することを楽しく教えてくれます。思わず「そうなんだ！」と思ってしまう、子どもも大人も楽しく学べる本です。



ダンス★フレンド
820974681

カミラ・チェスター/作
櫛田 理絵/訳
早川 世詩男/絵
小峰書店

レオはダンスが大好きな男の子。場面かんもく症という病気のため、家族としかしゃべることができない。ある日、となりの家に同じ年のリカが引っこしてくる。二人にはいろんな問題があるが、おたがいに支えあい本当の友情をえがいたお話です。